

NHO フェローシップ プログラム申請書

1. 研修プログラム名：循環器内科プログラム

病院名：鹿児島医療センター

2. 診療科：(専門領域)

循環器内科／不整脈治療科

3. コースの概要

循環器専門医となるための研修内容の一つであり、留学期間中、循環器内科にて循環器疾患全般の症例を経験する。

4. 目標

【短期】：専門医とともに内科専門医、循環器専門医取得に必要な症例、手技を経験する。

【長期】：診断、検査法や治療に関する一般的な知識と技術を習得し、病態・疾患各論を経験し、論理的に裏打ちされた治療方針を主体的に立案し実行できる。医療倫理・医療安全等の講習会に参加し、適切に活用できる知識を習得する。

5. 取得手技

循環器専門医研修カリキュラムに示された検査法、治療法を、各疾患に分けてマスターする。心電図、心臓・血管エコー検査、心臓カテーテル検査、心臓カテーテル検査、心臓核医学検査、心臓 MRI 検査、心肺運動負荷試験等の検査を経験する。

冠動脈インターベンション、デバイス治療、カテーテルによる弁膜症治療、心嚢穿刺、胸腔穿刺等を経験する。虚血性心疾患に関しては、冠動脈造影検査の経験数に応じて術者として経皮的冠動脈インターベンションや末梢動脈インターベンションを指導医とともに経験する。

心不全や弁膜症の薬物療法・非薬物療法を学び、手術やカテーテルによる弁膜症治療を経験する。

不整脈領域については、薬物療法・非薬物療法を学び、電気生理学的検査の基本的な手技を中心にカテーテルアブレーション、ペースメーカー植込みやリード抜去等の各種手技を経験する。

6. 研修期間：6 ヶ月

7. 募集人数：4 名（虚血性心疾患中心：2 名、不整脈疾患中心：2 名）

8. 診療科の実績（令和4年度）

主要疾患	年間 入院数	主要疾患	年間 入院数
心臓カテーテル検査	573 例	経静脈植込み型除細動器(ICD)	11 例
冠動脈インターベンション治療	374 例	心臓再同期療法 (CRT)	8 例
下肢動脈インターベンション	51 例	経皮的リード抜去	15 例
経皮的カテーテル大動脈弁置換術・形成術 (TAVI・BAV)	123 例	カテーテルアブレーション	291 例
経皮的僧帽弁接合不全修復術 (MitraClip)	17 例	心臓超音波検査	11,980 例
腹部ステントグラフト	39 例	経食道エコー検査	310 例
心臓デバイス治療	190 例	心筋シンチ検査	1,794 例
ペースメーカ植込み	108 例	冠動脈 CT 検査	1,134 例
ヒス束・左脚エリアペーシング	15 例	心臓 MRI 検査	40 例
リードレスペースメーカ植込み	66 例		

9. 診療科の指導体制

診療科医師数 常勤 23 名（循環器内科 14 名、不整脈治療科 2 名）  
 主として研修指導にあたる責任医師  藺田 正浩 （経験年数 37 年）

10. コンセプト

当院はNHO内で有数の冠動脈造影検査数、冠動脈インターベンション症例数があり、十分な症例を経験できます。また、心臓血管外科も標榜しており、週に1回は心臓血管外科とのカンファレンスを行い、外科手術適応疾患の治療方針に関してはハートチームとして取り組んでいます。

また、当院は日本心血管インターベンション治療学会（CVIT）の研修施設、不整脈専門医の研修施設です。

11. その他（研修関連情報など）

院内開催の卒後教育研修や院外セミナー・研修・講演会に自由に参加できます。